

# 鎌倉女子大学 生涯学習センター

## 2025年度 公開講座 後期プログラム

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス

### 特別講座

(全3回)

受講料：3,000円

定員：100名先着順

## アナログとデジタルで創り出す教育の未来

人の生涯は学びによってつくり続けられます。

人を取り巻くすべての環境が教師であり教育メディアです。

出会う人々、話す言葉、木々の姿、鳥たちのさえずり、雲の形、土のにおい、

枝からもぎたての果実、土をこねて焼いた陶器、削った石を水に溶いて描いた景色。

教育メディアは私たちの知的好奇心をくすぐります。

長い間、教育はアナログメディアにより創られてきました。

情報通信技術で創り、生成AIと創るデジタルメディアは

私たちの知的好奇心をどのようにくすぐり、どのような教育の未来を創っていくでしょうか。

### 第1回

#### AI時代の英語教育

鎌倉女子大学講師 野田 明

生成AIや学習支援AIなどの登場により英語教育の常識を塗り替えつつあります。本講座では、AIによって可能になった新しい英語学習法を提示しつつ、未来の英語教育についての展望を学んでいきます。加えて、「人が学ぶ意味」を改めて問い直し、対話力や思考力といった人間の強みを育む英語学習のあり方についても考えます。

講師紹介：横浜国立大学大学院修了。鎌倉女子大学中高等部教諭を経て現職。専門は、第二言語習得と教育デザイン。大学で英語教育法等を担当。

開 講 日 時

2025年10月15日(水) 10:20～11:50

### 第2回

#### 情報通信技術と教育・学習の親和性

鎌倉女子大学教授 早石 周平

科学・技術分野の研究は情報通信技術の発展とともに高度化・大規模化してきました。企業における業務も働き方も大きく変わってきています。このような社会変化は学校教育にどのように影響しているのでしょうか。GIGAスクール構想は子どもたちの学びをどのように導いているのでしょうか。先生たちの働き方はどうでしょうか。教育の話題はたくさんの問いを与えてくれます。さまざまな教具・教材が教育環境を変えてきましたが、情報通信技術は教育すること、学習することとどのような点でなじみやすいのかを一緒に考えていきましょう。

講師紹介：京都大学大学院修了。博士(理学)。屋久島のサル研究を経て、奄美・沖縄の人々の生物資源利用史の研究グループに参加。現在は理科教育に身近な自然資源を生かす方法を研究。

開 講 日 時

2025年10月22日(水) 10:20～11:50

### 第3回

#### 教育メディアとしての博物館

鎌倉女子大学教授 久保内 加菜

博物館は存在そのものが「教育メディア」です。歴史・文化遺産や自然史等の資料を収集・保存して調査研究し、展示・教育事業を行う機能に加え、レクリエーションや文化観光、また生涯学習を促す役割が期待されています。本講座は、近現代の博物館の歴史から、最先端の技術と教育理念を生かした博物館のメディア的特質をとらえます。そして、ICTを生かして知的な好奇心やアクセシビリティを高める、これからの博物館の姿を展望します。

講師紹介：東京大学大学院修了。山脇学園短期大学講師を経て現職。専門は教育学(社会教育、博物館学)。鎌倉女子大学で「教育制度」「博物館教育論」「女性と文化」等の授業を担当する。

開 講 日 時

2025年10月29日(水) 10:20～11:50

特別講座は、各回ともに **オンデマンド配信による受講**ができます。

オンデマンド配信は、各講座終了後1週間をめどに受講のご案内をいたします。

特別講座をホームページからお申し込みの方は、事前に受講料のお振り込みが必要となります。

詳細は、裏面「公開講座申込・受講のご案内」をご確認ください。

## 『源氏物語』—第二部「若菜上」から—

鎌倉女子大学教授 柴村 抄織

『源氏物語』は全54帖あり、第一部（1桐壺～33藤裏葉）、第二部（34若菜上～41幻）、第三部（42匂宮～54夢浮橋）に分けられます。本講座では第二部の「若菜上」から読み進めます。紫式部が執筆したすばらしい描写の文章を味わいます。光源氏の邸である六条院を舞台に登場人物の心情を深く読み取ります。言葉の解釈、場面についてわかりやすく解説します。



講師紹介：上智大学大学院修了。専門は平安文学。論文に「源氏物語柏木論—道信の和歌表現—」他。著書に『国文学年次別論文集 中古（2）源氏物語宇治の自然描写と薫の心情』他。

|             |                 |                    |
|-------------|-----------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年9月12日（金） | 各日共<br>13:00～14:30 |
|             | ② 2025年9月19日（金） |                    |
|             | ③ 2025年9月26日（金） |                    |
| 定員          | 100名先着順         | 受講料 3,000円         |

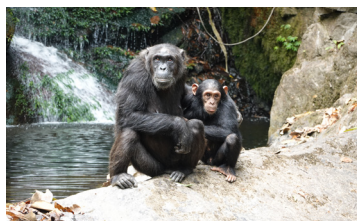
A B  
C D

## 自然誌研究が解き明かすヒトの進化史（1）

鎌倉女子大学教授 保坂 和彦

現生人類は、霊長類の1種としてどのような進化の歴史をたどり、今のヒトの身体・行動・社会の特徴を獲得したのでしょうか。生物人類学（自然人類学）は、チャールズ・ダーウィンによる『人間の由来』（1871）の出版を契機にそのような疑問に応える自然誌（博物学）の一分野として発展してきました。今回の講座は、『自然人類学』（昭和堂、2025）の第I部をテキストとして進めます。初学者にもわかりやすいように、基礎的な解説を加えながらお話しします。

指定テキスト：『3 STEPシリーズ8 自然人類学』出版社：昭和堂  
定価：2,400円（＋税）※テキストは、各自ご用意ください。



講師紹介：博士（理学）京都大学。専門は人類学。1991年より野生チンパンジー学術調査隊に参加。  
主な編著：  
Mahale Chimpanzees  
（ケンブリッジ大学出版局、2015年）他。

|             |                 |                    |
|-------------|-----------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年12月5日（金） | 各日共<br>10:20～11:50 |
|             | ② 2026年1月9日（金）  |                    |
|             | ③ 2026年2月6日（金）  |                    |
| 定員          | 100名先着順         | 受講料 3,000円         |

## 図から読み解く日本建築（6）

東京家政学院大学客員教授 松崎 照明

『図解 はじめての日本建築』（丸善）をテキストに、日本建築の特徴を現代から遡り寺院、神社、住宅まで、図によってわかりやすく解説します。第六回目は、神社建築、それともかわる山の仏堂（密教建築、神仏混濁）について、必見の実例を挙げながらお話しします。

指定テキスト：『図解 はじめての日本建築』出版社：丸善出版  
定価：2,000円（＋税）※テキストは、各自ご用意ください。



講師紹介：博士（工学）。専門は日本建築意匠学。一級建築士。横浜国立大学、明治大学大学院非常勤講師。

|             |                  |                    |
|-------------|------------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年10月17日（金） | 各日共<br>14:20～15:50 |
|             | ② 2025年11月14日（金） |                    |
|             | ③ 2025年12月12日（金） |                    |
| 定員          | 100名先着順          | 受講料 3,000円         |

## 南イタリアのマンマの味 手作りパスタを作ろう

イタリア料理店オーナーシェフ 喜多 稔和

イタリア南部はスパゲッティなどの乾燥パスタで知られていますが、小麦粉の産地として知られるプーリア州やサルデーニャ島では個性的な手作りパスタが地域に根付いています。水と小麦粉のみで作るシンプルなパスタが多いのですが、「パスタ作りができないとお嫁にいけない」と言われるくらい重要な家事仕事として昔からの伝統が引き継がれています。そんな家事の中から生まれた個性的な形をしたパスタ作りを通してイタリアの田舎生活に思いを馳せてみませんか？

※講座2回目は調理室での実習となりますので、胸当て付きエプロン、三角巾、手拭タオルをご持参ください。  
※衛生面を考慮し、調理実習で製作した料理の持ち帰りはできません。



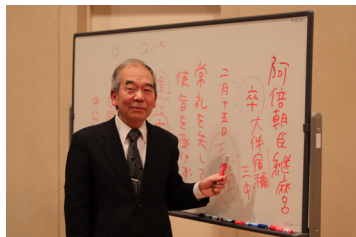
講師紹介：法政大学卒。イタリア・リグーリア地方で料理修行。現在、川崎市読売ランド前のトラットリアソルレヴァンテオーナーシェフ。

|             |                 |                                               |
|-------------|-----------------|-----------------------------------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2026年2月18日（水） | ①③10:00～11:30<br>②10:00～12:00<br>調理実習 会場：実習食堂 |
|             | ② 2026年2月25日（水） |                                               |
|             | ③ 2026年3月4日（水）  |                                               |
| 定員          | 25名先着順          | 受講料 5,000円（材料費込み）                             |

## 『万葉集』王（おほきみ）たちの歌（2）

埼玉大学名誉教授 山野 清二郎

前期に続いて、王（おほきみ）たちの歌をとりあげていきます。天皇の孫・曾孫・玄孫に当たる王たちは『万葉集』中に男女合わせて約七十名登場していますが、皇族としての制約もあり、置かれた状況は決して一様ではありませんでした。なかには生活に窮した王もいたらしく、それらの実態を歌から想像するのは難しいのですが、そのバラエティーぶりを味読したいと思います。各歌は巻々に散らばって存するため、テキストはプリントしてお配りいたします。



講師紹介：東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の中の川越』他

|             |                                                         |                    |
|-------------|---------------------------------------------------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年10月20日(月)<br>② 2025年11月10日(月)<br>③ 2025年12月1日(月) | 各日共<br>14:20～15:50 |
| 定員          | 100名先着順                                                 | 受講料 3,000円         |

E | F  
G | H

## 目と耳で楽しむクラシック音楽（4）

鎌倉女子大学教授 渡辺 宏章

この講座では、楽曲の様式や作曲家の生涯など、音楽の多面的な要素にスポットをあてながら作品を鑑賞し、楽器の奏法などにもふれながら、クラシック音楽の魅力に迫っていきます。今回は、近代フランス音楽で最も重要な作曲家の一人であるドビュッシーの音楽を解説します。ドビュッシーは、深淵な音の世界から親しみやすい作品まで、様々な魅力ある響きを生み出しました。20世紀の音楽に多大な影響を与え、新しい音の世界へ誘ってくれる大作作曲家の音楽を楽しみましょう。



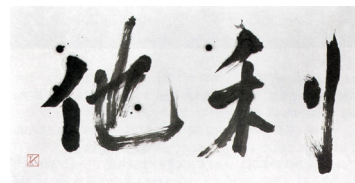
講師紹介：東京藝術大学大学院作曲専攻修了。日本音楽コンクール、宮城道雄記念コンクール等で入賞。スイス政府給費生としてジュネーヴ音楽院に留学。国内外の音楽祭等で作品を発表。

|             |                                                        |                    |
|-------------|--------------------------------------------------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年12月18日(木)<br>② 2026年1月29日(木)<br>③ 2026年2月26日(木) | 各日共<br>14:20～16:00 |
| 定員          | 100名先着順                                                | 受講料 3,000円         |

## 中国の書—漢字文化を考える—（4）

鎌倉女子大学短期大学部教授 杉山 勇人

漢字は、ことばを書き表す記号としてだけではなく、その「書きぶり」で表現を伝えることができます。東アジアの伝統としての漢字文化は、日本文化の形成にも重要な役割を果たしてきました。この講座では、中国書道史をたどりながら、漢字文化と書の芸術性をわかりやすく解説します。（書を書いたことがないという方でも全く問題ありません）今回は、隋・唐時代の書を扱います。正書体としての楷書の成立、太宗皇帝と初唐の三大書家、顔真卿の登場など、東アジアの中心文化となった書の姿を探っていきます。



講師紹介：東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。

|             |                                                         |                    |
|-------------|---------------------------------------------------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年10月27日(月)<br>② 2025年11月17日(月)<br>③ 2025年12月8日(月) | 各日共<br>10:20～11:50 |
| 定員          | 100名先着順                                                 | 受講料 3,000円         |

## 西洋から見た近代日本美術の魅力（3）

—江戸時代（歌麿・写楽・北斎）篇 鎌倉女子大学講師 伊藤 淳

江戸時代では、浮世絵版画が多数印刷され販売されました。その企画から宣伝、販売までを行ったのが版元で、大衆の好みや流行を先取りし、人気絵師を採用する彼らの手腕が庶民文化を支えてきました。今回はそうした版元にも触れながら、豊富な画像資料で西洋的な視点も交えて見ていきます。役者の誇張を交えた表現で世界的にも評価されている東洲斎写楽、有力版元の蔦谷重三郎と組んで美人画で大人気となった喜多川歌麿、ゴッホやゴッガンといった西洋の画家たちにも多大な影響を与えた葛飾北斎を解説していきます。



講師紹介：多摩美術大学大学院修了。1997～2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術（特にルネサンス）。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。

葛飾北斎「神奈川沖浪裏」  
1833年頃（天保4年頃）、日本浮世絵博物館

|             |                                                         |                    |
|-------------|---------------------------------------------------------|--------------------|
| 開講日時<br>全3回 | ① 2025年10月10日(金)<br>② 2025年10月24日(金)<br>③ 2025年11月7日(金) | 各日共<br>14:20～15:50 |
| 定員          | 100名先着順                                                 | 受講料 3,000円         |

## 公開講座申込・受講のご案内

お申し込みいただく前に、以下の内容を必ずお読みいただき、ご同意の上お申し込みください。

### 申込方法と受講料について

#### 「ホームページ」からお申し込みの場合

下記ホームページよりお申し込みください。



<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/llc/program/index.html>

講座申込が完了すると  
ご登録したメールアドレスに『申込受付完了メール』が送信されます。

A～Hコースの受講料は、初回受付時にお支払いください。(現金のみ)

特別講座をお申し込みの場合、事前に受講料のお振込みが必要となります。  
ご登録のメールアドレスに「受講料のお支払方法」のメールをお送りします。  
所定の期日までにお支払いください。

受講料のお振込みをもって申込完了となります。

入金後の受講料の返金は一切お受けできません。  
講座に途中参加される場合、また欠席の場合、受講料の減額・返金はありません。

#### 「往復はがき」でのお申し込みの場合

往復ハガキ1枚につき、ひとり1講座ずつ  
下記の必要事項をご記入の上お申し込みください。

##### 「往信用はがき」

|                                                            |                                                              |
|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 〒247-8512<br>鎌倉市大船六-1-3<br>鎌倉女子大学<br>生涯学習センター<br>宛<br>(表面) | ①希望コース<br>講座名<br>②郵便番号、住所<br>氏名・フリガナ<br>③電話番号<br>④年代<br>(裏面) |
|------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|

##### 「返信用はがき」

|                                            |
|--------------------------------------------|
| 返送先となる<br>申込者ご本人の<br>郵便番号、住所<br>氏名<br>(表面) |
|--------------------------------------------|

講座申込が完了すると、講座ごとに『受講決定のお知らせ』をお送りします。

受講料は初回受付時にお支払いください。(現金のみ)

講座に途中参加される場合、また欠席の場合、受講料の減額・返金はありません。

### 開講日当日・入構方法について

- 開場・受付は、講座開始時刻の30分前から行います。
- 講座初日は、『申込受付完了メール』または『受講決定のお知らせ』をご持参ください。初回入構許可証を兼ねております。  
入構時、警備室にてご提示いただき、会場へお越しください。
- 受講料お支払い時に、フォルダ入りの「受講票・入構許可証」をお渡しいたします。(対面講座参加者のみ)  
2回目以降は、警備室にてご提示のうえ入構してください。  
大学構内では常時携帯してください。  
「受講票・入構許可証」は他人に譲渡、および貸与できません。  
受講者ご本人のみ有効です。
- 開講日当日は、下記の施設をご利用いただけます。  
学生食堂(営業時間11:30～14:00、2～3月は営業時間変更あり)  
図書館(利用時間9:00～16:30、時期により閉館時間が早まる場合あり)

### 教材について

- 講座当日、レジュメを配布いたします。
- Bコース、Cコースは、指定テキストを使用しますので、各自ご用意ください。  
欠席した回の資料は、次回出席時に受付にてお渡しいたします。  
郵送対応は行っておりません。

### オンデマンド配信について (インターネット申込の方のみ)

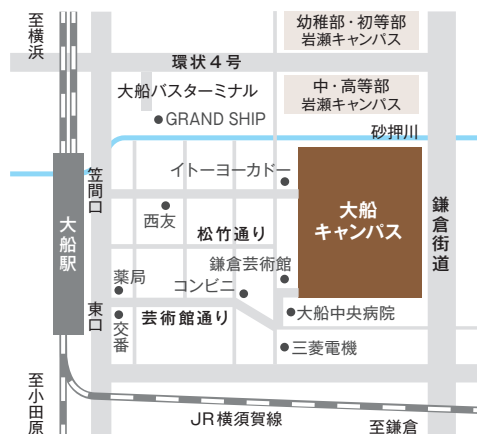
- 特別講座申込完了者には、各講座終了後1週間をめどに「オンデマンド受講用の視聴URL」をご登録のメールアドレスにお送りいたします。  
本学からのメール「@kamakura-u.ac.jp」を受信できるように事前に設定をしてください。  
受講に必要なURLは、第三者に共有・公開することはできません。

### 休講・補講について

- 自然災害・交通機関の事情、講師の都合などの事情によりやむを得ず休講とする場合があります。  
なお、休講となった場合は、後日補講を実施します。
- 休講や補講等に関する緊急時の情報についてはホームページで周知いたします。電話での個別連絡はいたしません。

### 会場案内

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス 視聴覚ホール(図書館棟1階)  
「JR大船駅」下車、東口または笠間口から徒歩8分



### 受講上の注意

- 会場内での飲食はご遠慮ください。
- キャンパス敷地内は全域禁煙です。
- 自動車・バイク・自転車等車両での来校はご遠慮ください。
- 公共の交通機関をご利用ください。
- 講座の録音・録画・撮影および資料の複製・再配布・SNS等への転載はお断りします。
- 安全にご受講いただくため、ご自身の健康状態には充分ご留意ください。
- 体調不良時は受講をお控えください。  
また不慮の事故、盗難には本学は責任を負いかねます。
- 講座の進行を妨げる行為や迷惑行為があった場合には受講をお断りすることがあります。
- このプログラムに掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁止します。
- 受講に際して取得した個人情報については、当公開講座および本学の講演会のご案内に関わる目的にのみ使用いたします。

お問い合わせ

鎌倉女子大学 生涯学習センター

〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3 / TEL 0467-44-2287 / メール shougai@kamakura-u.ac.jp